

2019年10月20日

於:南伊豆町伊浜区公民館

## 旅する伊浜の人々 —西国・坂東旅日記—

西口 正隆

はじめに —報告の課題—

- 江戸時代、伊浜の人々はどのような場所を訪れたのか。
- どれほどの間旅に出かけていたのであろうか。
- 江戸時代の旅とはどのようなものであったのだろうか。現代の旅と何が違うのであろうか。

1 伊浜肥田家の旅日記 —西国への旅—

◆ 享保19(1734)年6月「西国道中覚日記」 作成 伊濱村 肥田三之助

◆ 総日数:57日(6/12~8/9)

◆ 訪れた地域

伊豆→駿河(静岡)→遠江(静岡)→三河(愛知)→伊勢(三重)→志摩(三重)→紀伊(和歌山)→大和(奈良)  
→和泉(大阪)→河内(大阪)→山城(京都)→近江(滋賀)→播磨(兵庫)→丹後(京都)→若狭(福井)→近  
江→美濃(岐阜)→尾張(愛知)→三河→遠江→駿河→伊豆

◆ 主な寺社 伊勢神宮、西国三十三所(一部)、北野天満宮、天王寺、浅間神社(静岡)…

➤ 特徴1 まずは道部へ向かい船に乗る。そこから焼津を目指す。

「早朝道部出、舟やいず迄着申候」

→当然ながら陸路で伊豆を抜けないという地域的特徴。

➤ 特徴2 雨天の場合は逗留。天候不順時は無理をしない。

・ (初日)「当村(伊浜)早朝ニ出立、道部へ罷出候得ハ日和り悪敷候ニ付、道部ニ逗留仕」

・ 天候に関する記述が頻繁に登場。

→現代“時間に規定される旅” ⇔ “天候に規定される旅”

➤ 特徴3 寺社参詣が基本の旅。ただし名所・史跡も訪れる。

・ 往路にて伊勢参詣(高橋 2016)の定型例。

・ 伊勢御師松尾大夫との接触。

→「近世の庶民の旅は信仰心に基づく行い」(高橋 2016) ⇔ 「能所也(よきところなり)」

→信仰心のみが旅の原動力ではない。

2 伊浜肥田家の旅日記 —秩父・坂東への旅—

◆ 元文元(1736)年6月「秩父坂東道中日記」

◆ 総日程:86日(6/12~9/11)

◆ 総距離:673里半(約2,645km)

◆ 総参詣箇所:112か所

◆ 訪れた地域

伊豆→駿河(静岡)→甲斐(山梨)→信濃(長野)→上野(群馬)→信濃→越後(新潟)→出羽(山形領域のみ)  
→陸奥(宮城・福島領域)→常陸(茨城)→下野(栃木)→下総(千葉)→上総(千葉)→武蔵(東京・埼玉)→  
相模(神奈川)→駿河→伊豆

- ◆ 主な寺社 浅間神社(吉田)、坂東三十三観音、秩父三十四観音、善光寺、立石寺、塩竈神社、瑞巖寺…
- ◆ 主な名所 富士山、碓氷峠、伊香保温泉、草津温泉、戸隠山、寺泊、月山、松島…

- 特徴1 まずは安良里へ向かい船に乗る。(安良里から)「同(13日)夜船ニ而沼津へ渡」  
→西国への旅同様、陸路で伊豆を抜けない。
- 特徴2 長期間にわたる旅路  
現在のような“時間に規定される旅”と比較すると、非常に長期間旅路。

#### Cf.時間の観念について

江戸時代において、時間にに基づき行動するという観念は希薄(ないわけではない)。

「持続としての時間の意識があるだけであって、点としての時刻を表す概念はなかった」(佐藤 2014)  
→時間の正確さへのこだわりは薄い。

#### <時間観念変容の要因>

- ◇ 明治6年(1872)、太陽暦(グレゴリオ暦)の導入。 →24時間制、「秒」観念の導入。
  - ◇ 工場(労働)・軍隊・学校の登場。 →時刻観念の浸透。  
第4期国定教科書(1935年から使用開始)以降、時計の図版を用いた時刻の教育が開始(佐藤 2014)。
  - ◇ 時刻表(鉄道・汽船)の登場 →移動が“時間”に規定される。
  - ◇ 企業雇用の一般化 →短期的・付与的休暇の増加。
- ∴ 約150年間の間に、旅をとりまく環境は大きく変化。特に時間観念と移動手段には大変革が起きている。  
現代:短時間で広範な旅が可能。⇔旅にかかる時間が大幅に減少。 →“時間に捉われる旅”。

#### おわりに—江戸時代の旅—

- ☑ 旅先は数か所ではなく、数十～百数か所に及ぶ。主な場所は寺社。  
But.信仰心のみで訪れているわけではない可能性。
- ☑ 移動手段が徒歩・舟に限定されていたため、多くの日数が必要。
- ☑ 変化の要因は①改暦、②学校教育(工場・軍事)、③時刻表の普及、④休暇獲得の普及 など。  
=時間観念の変化→“時間に捉われる旅”へと変容。

#### 【参考文献】

- ・有馬 知江美「近代学校教育史の所産としての『子どもの時間』に関する一考察」(『白鷗大学教育学部論集』10(2)、2016年)
- ・児玉幸多編『日本交通史』(吉川弘文館、1992年)
- ・佐藤英二「近代日本のカリキュラム—『時間』と『時刻』はどのように教えられてきたか—」(『明治大学教職課程年報』36、2014年)
- ・高橋陽一『近世旅行史の研究』(清文堂出版、2016年)
- ・高橋陽一編『旅と交通にみる近世社会』(清文堂出版、2017年)
- ・原淳一郎『近世寺社参詣の研究』(思文閣出版、2007年)
- ・福井憲彦『時間と習俗の社会史』(新曜社、1986年)
- ・牧原憲夫「文明開化論」(朝尾直弘ほか編『岩波講座日本通史 第16巻 近代I』岩波書店、1994年)

## 西国道中記日記にみる滞在

| 日付    | 内容  | 現在地  |
|-------|---|--|
| 6月12日 | 当(伊浜)村早朝立。道郡村へ行くも天候悪しく逗留。句浜で「あやけり」見物。一之瀬・蛇石・平戸より伊勢参宮の衆13人。  | 静岡県浜松市東区   |
| 6月13日 | 早朝道郡出舟。焼津着。同夜大雨、17人で相談の上、大井川除川を約束し船で渡ることを申し合わせる。焼津船頭安兵衛方に泊まる。   | 静岡県焼津市焼津   |
| 6月14日 | 昼、焼津より川尻へ船着。同日次川(掛川)まで行き泊まる。8ツ時(午後1時頃)から少々雨天、川尻より掛川までの間大きな雨となる。この間7里(約27.9km)なり。  | 静岡県橋原郡吉田町川尻<br>静岡県掛川市掛川  |
| 6月15日 | 一之瀬村・蛇石村衆「あきはさん」(秋葉神社)に廻る。昼より大雨。浜松に泊まる。宿次郎吉。夜大雨。  | 静岡県浜松市   |
| 6月16日 | 浜松立。道筋段々天水、ごゆ(御油)迄の間難儀。御油村宿泊。   | 愛知県豊川市御油   |
| 6月17日 | 御油立。宮町泊り。宿尚兵衛。  | 愛知県名古屋市中区  |
| 6月18日 | あつたの宮(熱田神宮)参詣。それより名古屋まで津嶋(神社)へ参詣。桑名に泊まり。宿源助。  | 愛知県名古屋市中区熱田区神宮(熱田神宮)<br>愛知県岡崎市堂前町<br>三重県桑名市  |
| 6月19日 | 津に泊まり。宿今村屋善兵衛。  | 三重県津市  |
| 6月20日 | 7ツ時、伊勢松尾太夫様へ着く。幕吉は新次郎殿と一所に亀太夫へと参る。同日、下(外)宮様へ参詣。   | 三重県伊勢市豊川町  |
| 6月21日 | 内宮様あさま(新熊)へ参詣。8ツ迄に帰る。同日一之瀬村衆着。同日7ツ過ぎまでに伊勢立「やうた」に泊まる。宿次郎吉。ただし新次郎・幕吉は申合せて田丸行ところ間違え、兩人は田丸迄泊まる。   | 三重県伊勢市宇治郷町<br>三重県度会郡玉城町田丸  |
| 6月22日 | 田丸より1里先で新次郎・幕吉と合流。くす村(葛村)に泊まる。宿彦兵衛。昼の間少々雨天。   |  |
| 6月23日 | 田丸より「まゆみ」に泊まる。宿傳吉。  |  |
| 6月24日 | 馬瀬村に泊まる。  | 三重県伊勢市馬瀬町  |
| 6月25日 | おわせ(尾鷲)村に泊まる。宿かつ吉屋時から泊まる。   | 三重県尾鷲市   |
| 6月26日 | みき(三木)よりそねへ船にて渡る。1厘の間、廻りは二つの難所。木ノ本に泊まる。宿吉郎太夫。   | 三重県尾鷲市三木浦町<br>三重県尾鷲市曾根町  |
| 6月27日 | 那智黒浜に大夫の松見る。鬼ヶ城の岩屋を遠方より見る。宇久井村に泊まる。宿平十郎。  | 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町<br>和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字宇久井  |
| 6月28日 | ふたらくたう(補陀洛山寺)参詣。それより那智山(青岸渡寺)札打ち。昼時分大雲取越。「こち(小口?)」村に泊まる。宿彦兵衛。   | 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町那智山(1番青岸渡寺)<br>和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字浜ノ宮   |
| 6月29日 | 本宮様へ参詣。それより湯峯へ廻る。昼時から泊まる。宿源吉。   |  |
| 7月朔日  | 高原村に泊まる。宿太郎左衛門。   | 奈良県吉野郡川上村大字高原  |
| 7月2日  | 「しほのさか」2里越え難所。「ゆわしろ」に泊まる。宿太左衛門。同日昼時田辺より塔へ船にて渡る。1人前船費5文。   | 大阪府大阪市東住吉区田辺<br>大阪府堺市堺区  |
| 7月3日  | 「ゆわしろ」出立。「とうがやう」寺へ参詣。同日五ノ瀬に泊まる。宿利八。   |  |
| 7月4日  | 二番の札納め。それより和歌の浦へ船にて渡る。所々見物。難儀に泊まる。宿源太郎。   | 和歌山県和歌山市三井寺(2番金剛宝寺)  |
| 7月5日  | 三番(風猛山粉河寺)の札打ち。同日大津「どうげ」村泊まる。宿久太夫。  | 和歌山県紀の川市粉河(3番粉河寺)  |
| 7月6日  | 高野山へ登前に着く。所々参詣。   | 和歌山県伊都郡高野町大字高野山  |
| 7月7日  | 「まきの」を札打ち。それよりかわら(河内)の内ひろの(平野?)村に泊まる。宿八兵衛。  | 大阪府柏原市平野?  |
| 7月8日  | ふちい(葛井)寺札打ち。同日こせ(小瀬)村に泊まる。宿利兵衛。   | 大阪府藤井寺市藤井寺(5番葛井寺)<br>大阪府貝塚市小瀬  |
| 7月9日  | 「つほさか」札打ち。同はせ(長谷)寺開帳。それよりおいわけ(道分?)村泊り。宿清右衛門。  | 大阪府堺市堺区宿院町東(長谷寺)   |
| 7月10日 | 「なな」札所打ち。それより案内を取り所々見物。同日きず(木津)村に泊まる。宿十三。   | 大阪府浪速区   |
| 7月11日 | 「みむたう」(明星山三堂戸寺?)札打ち。それより「太ばくさん」参詣。下のだいに泊り。宿勘右衛門。  | 京都府宇治市美濃湯賀谷(10番三堂戸寺)<br>京都府京都市伏見区醍醐  |
| 7月12日 | かみのたいご(上醍醐・深雲山上醍醐准断堂)札打ち。同「お小のいねまき寺」札所。同石山寺札打ち。同大津三井寺(園城寺)、同京の今願礼(観音寺)打ち。同日日暮れに付五条通橋より二町目南邊龜屋九郎兵衛に泊まる。但し松崎大次郎殿当春参られ候時の宿の由書状下されて松崎へ相留付候。 | 京都府京都市伏見区醍醐醍醐山(11番醍醐寺)<br>滋賀県大津市石山寺(13番石山寺)<br>滋賀県大津市園城寺町(14番園城寺・三井寺)<br>京都府京都市東山区泉涌寺山内町(15番観音寺)<br>京都府京都市東山区                      |
| 7月13日 | 六角太郎前十一屋源助殿へ廻り越す。殊の外道多く外へ指図致され「かきや(柿屋?)」又兵衛と申す所に泊まる。同日清水札打ち。六波羅・六角堂(頂法寺)・「かうたう(茶堂?)」札打ち。  | 京都府京都市東山区清水(16番清水寺)<br>京都府京都市東山区五条大和大路上八東入2丁目龍睡町81-1(17番六波羅斎寺)<br>京都府京都市中京区六条東洞院西入堂之町町(18番頂法寺)<br>京都府京都市中京区寺町通竹屋町上八行願寺門前町(19番行願寺?) |
| 7月14日 | 内裏様へ罷出。清涼殿・紫宸殿色々…。同日の人数6千人程の由。8ツ時廻り帰る。御門は4ツ過ぎ開き候。   | 京都府京都市上京区京都御苑  |
| 7月15日 | 早朝東本願寺・西本願寺・「とら寺」・尼寺・本願寺・「しじは」寺見物。但し紙園参詣。同日「しはへ(芝原)」見、京都にて色々買ひ物。荷物5箇十一屋よりまいはろ北村屋源十郎殿と申す所送り置候。   | 京都府京都市下京区常楽町(東本願寺)<br>京都府京都市下京区本願寺門前町 堀川通花屋町下ル(西本願寺)<br>京都府京都市東山区醍醐町<br>京都府京都市山科区御院大岩(本願寺)   |

|       |   |   |
|-------|---|---|
| 7月16日 | 北野天神明神守御室(仁和寺)の5所、「さかの」「釈迦」「愛宕山参詣。「あのふ(穴太?)寺」村札打ち。但しこれは前役に札打ち。宿三郎兵衛。  | 京都府京都市上京区馬喰町(北野天満宮)<br>京都府京都市右京区御室大内(仁和寺)<br>京都府京都市右京区嵯峨東山町(善徳神社)<br>京都府亀岡市菅笠郡阿六次郎入込(穴太寺) |
| 7月17日 | 20番山城善峯(寺)札打ち。同日八満(幡)様へ参詣。同日あふさか(大坂力)に泊まる。宿清兵衛。少々雨天。  | 京都市西京区大原野小塩町(20番善峯寺)<br>大阪府大阪市  |
| 7月18日 | 津国礼所内膳尾寺・同中山寺右三か所打ち。同日神崎に泊まる。   | 大阪府箕面市栗生間谷(23番膳尾寺)<br>兵庫県宝塚市中山寺(24番中山寺)<br>兵庫県神崎郡市川町神崎                                    |
| 7月19日 | 早朝に大坂へ退出。日本橋南詰東角塚屋清兵衛に泊まり。同日あやつり(文筆力)。同竹田見物。それより天王寺へ参詣。日和能きにつき同夜暮に兵庫の船場まで、夜船にて渡り早朝着。  | 大阪府大阪市浪速区日本橋<br>大阪府大阪市天王寺区四天王寺(天王寺)<br>兵庫県神戸市須磨区  |
| 7月20日 | 須磨寺にて青葉の笛、かん竹笛、ただのり(伝平教盛の振りか)その他色々見物。同日人丸(稀本神社)に参詣。「たぶせの札」掛け候。小野へ泊まる。宿七右衛門。   | 兵庫県神戸市須磨区須磨寺町(須磨寺)<br>兵庫県明石市人丸町(稀本神社)<br>兵庫県小野市   |
| 7月21日 | 石の法典普符の松(曾杵天満宮)。同日口いや寺打ち。同日松風村、宿太兵衛。同日姫路にて大沢・みねこの衆七人出合いそれより同道仕る。  | 兵庫県高砂市曾根町(曾杵天満宮)<br>兵庫県姫路市<br>兵庫県加西市北条町松風   |
| 7月22日 | 播磨法華寺(法華山一乗寺)札打ち。加茂川村に泊まる。宿伊左衛門。七人組同宿。  | 兵庫県加西市坂本町(26番一乗寺)<br>兵庫県加東市上崎川  |
| 7月23日 | 竹田の内一嶋と申す所に泊まる。宿佐助。   | 兵庫県丹波市市島町市島   |
| 7月24日 | 一嶋出立。「ふくち」と申す所より3里の間川舟乗る。丹波の同岡が城(福知山城)見物。それより「高」と申す所着。内宮村と申す所にて昼食。内宮様参詣。それより丹波の大江山見物。同日宮津村の御城下泊り。宿惣太夫。  | 京都府福知山市<br>京都府大江町宇内宮<br>京都府宮津市  |
| 7月25日 | 早朝「なりやい(成相寺?)」へ札打ち。舟にて参詣。それより「切」と申す所の9里の入海。所々見物。それより宮津へ帰る。1里の間栗田(くんだ)まで出て、栗田より大塚と申す所へ舟にて渡る。廻り12里、舟4里半。大塚村へ8つ時着。それより80丁廻り松尾札打ち。同日「こいた」村に泊まる。宿小平。 | 京都府宮津市成相寺(28番成相寺)<br>京都府宮津市   |
| 7月26日 | 若狭の八百比丘尼(空印寺)参詣。御宝物屋つけ守り請ける。殊に当年は御宮修復に付大切なるお守り請ける。同日熊川に泊まる。同日廿人組馬子と口論の由御槍使御出でになり馬子十死(マ?)に一生の由。殊に御老中御城ヶ成り。                                       | 福井県小浜市小浜小浜(空印寺)<br>福井県三方上中郡若狭町熊川  |
| 7月27日 | 昼時寺津へ廻り出る。宿倉屋左近左衛門。それより竹生島へ渡る。乗合69人。日和よく(宝蔵寺)札打ち。それより暮に及び長命寺へ渡るつもりなれど夜に入る。少々雨天に付穴太(大満)と申す所へ船着。  | 滋賀県高島市今津町<br>滋賀県栗田井部比わ町早崎竹生島(30番宝蔵寺)<br>滋賀県高島市勝野大満  |
| 7月28日 | 少々雨天。大満にて朝食いたし我々13人は降り2里先へ退出北小松と申す所より舟にて長命寺へ渡る。そのうち大雨。同日石寺村泊り。宿清左衛門。  | 滋賀県大津市北小松<br>滋賀県近江八幡市長命寺町(31番長命寺)<br>岐阜県彦根市石寺町  |
| 7月29日 | 早朝くわんおん寺(観音寺)札打ち。同日四ツ過ぎより大風雨。それより我々6人は前原へ廻り出荷物請取。「ばつはく」罷出、中の泉泊り。八つ時留まる。前原源十郎殿へ1人前にて履数7文ずつ払う。京都より貫録は1貫目にて60文ずつ。これは前に渡し置く。                        | 滋賀県近江八幡市安土町石寺(32番観音正寺)  |
| 7月晦日  | 「てつてのひとつ御かたち」「よし竹」見物仕る。同日美濃の谷汲(谷汲山尊厳寺)33番打ち納め。膳願仕る。宿清吉。   | 岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲(33番尊厳寺)  |
| 8月朔日  | たにくみ(谷汲)出立。一ノ宮に泊まる。宿基右衛門。たにくみ(谷汲)よりの廻り筋大川所々あり。ぎふ(岐阜)と申すところよき所。  | 愛知県一宮市  |
| 8月2日  | 巻之宮出立。なこや(名古屋)にて軽業芝居見物。かつら(葛)町見物。それよりちりう(池鯉鮒)町に泊まる。宿木屋庄八。   | 愛知県名古屋市中区<br>愛知県知立市本町本  |
| 8月3日  | ふた川(二川)に泊まる。宿十兵衛。   | 愛知県豊橋市二川町   |
| 8月4日  | 見付村に泊まる。宿清左衛門。  | 静岡県磐田市見付  |
| 8月5日  | 藤枝に泊まる。宿太郎兵衛。   | 静岡県藤枝市藤枝  |
| 8月6日  | するが(駿河)にてせんけん(淡間)様参詣。それより町にて買い物。同日おきつ(興津)に泊まる。宿源四郎。同夜暮しく大雨降る。興津の川留まる。   | 静岡県静岡市清水区興津本町<br>静岡県静岡市葵区宮ヶ崎町(静岡淡間神社)   |
| 8月7日  | おきつ(興津)に逗留。但大雨。一日降る。「ほん方」少々あふりせいけん(清見)寺へ参詣。同夜大雨にて町中床下へ水押し込み。  | 静岡県静岡市清水区興津本町<br>静岡県静岡市清水区興津清見寺町(清見寺)   |
| 8月8日  | 天気良くも川越しなき故昼時より清水へ穴太・大沢の新左衛門を遣わす。田子舟にて8ツ時に興津出立。清水へ罷出る。少々川々膠通りに渡る。同夜船に乗り「みよ」迄罷出る。  | 静岡県静岡市清水区興津本町   |
| 8月9日  | 明け7ツ時出船。8ツ時前に松崎着。傳太郎殿にて売り物など仕る。同日暮6ツ時到着。  | 静岡県寛政郡松崎町   |

享保19年庚6月吉祥「西国道中日記」(南伊豆伊豆浜田田家文書9-53)を基に作成した。

| 日程    | 内容  | 現在地   | 備考                         |
|-------|---|---|----------------------------|
| 6月12日 | 伊波山立。岩科まで道法2里余り。  | 箕原郡松崎町岩科  |                            |
| 6月13日 | 岩科山立。あらり(安良屋)まで道法3里。同夜船にて沼津渡る。海上18里。  | 箕原郡伊豆町安良屋   |                            |
| 6月14日 | 3ツ津沼津へ着。宿舎兵衛。   | 沼津市   |                            |
| 6月15日 | 沼津に逗留。  | 静岡県沼津市  |                            |
| 6月16日 | 同所(沼津)山立。中山村。宿舎兵衛。道法5里。宿舎時より雨天。   | 静岡県御油市中山  |                            |
| 6月17日 | 中山山立。すはしり(清走)、宿舎兵衛門。是迄5里。同日8ツ津より御山へ上り申し候。すなふるい(砂屋)まで。   | 静岡県小川町清走  | 御山=富士山<br>砂屋、目黒口から5里2勺の地点。 |
| 6月18日 | 富士山御山。天気よし。同日宿舎兵衛門。   | 静岡県富士宮市北山   |                            |
| 6月19日 | すはしり(清走)山立。郡内川口。宿舎兵衛門。道法6里。この日白田後間様(白田後間神社)へ参詣。御宮よく鳥居などは日本一なり。  | 山梨県南都留郡富士河口湖町   |                            |
| 6月20日 | 川口山立。早府御町。宿七左衛門。道法8里半。この間難所あり。この日早妻善光寺様へ参詣。   | 山梨県早稲町  |                            |
| 6月21日 | 御町山立。宿舎兵衛。道法5里。この日若狭御宿へ参詣。よき所なり。  | 山梨県北杜市  |                            |
| 6月22日 | わかご(若狭)山立。「高下り」、宿舎兵衛門。是より信州に入。道法9里半8丁。  | 山梨県北杜市清玉町若狭子  | 高下りは高沢か。                   |
| 6月23日 | うまじり(高沢)山立。岩村田宿舎八。道法7里。   | 長野県南佐久郡南牧村高沢  |                            |
| 6月24日 | 岩村田山立。坂本宿源七。道法7里。この間うすい(清水)神難所也。坂本には御宿あり。   | 長野県佐久市岩村田   |                            |
| 6月25日 | 坂本山立。一ノ宮御宿之。道法4里半。この日「ミやなぎ」様。一ノ宮御宿。大船也。上州の内。  | 群馬県高崎市一ノ宮   |                            |
| 6月26日 | 一之宮山立。「いかわ」村。宿舎兵衛門。道法10里満あり。この日に上州の内。14番台山打礼打ち申し候。15番水沢寺礼打ち。  | 群馬県高崎市白旗町(第15番白山岩山長谷寺(白岩観音))<br>群馬県渋川市伊香保町水沢(第16番五徳山水澤寺(水澤観音))                  | 「いかわ」村=伊香保か                |
| 6月27日 | 「いかわ」山立。大戸村。宿舎兵衛門。ここに御宿所あり。道法6里。この日はなな(梅名)山参詣。  | 群馬県吾妻郡吾妻町大戸   |                            |
| 6月28日 | 大戸山立。くさつ(草津)宿舎兵衛門。道法8里。是は4.5里廻りの由に乗り候どもよき所と承る。我々梅原り様。様々重ねて行くべきところに御宿なく候。  | 群馬県吾妻郡草津町   |                            |
| 6月29日 | くさつ(草津)山立。しよゆ(川津)村。宿舎兵衛門。道法7里半。この7里のうち人家なく大難所通るべき道には御宿なく候。  | 長野県下高井郡中ノ内町大字平塚   |                            |
| 7月朔日  | しよゆ山立。宿舎兵衛門。宿舎兵衛長右衛門。道法7里。この日善光寺様へ参詣。翌朝日の出候様み申候。大加賀也。   | 長野県長野市善光寺(善光寺)  |                            |
| 7月2日  | 善光寺山立。とがし(戸隠)宿。宿舎兵衛。道法4里半。難所。戸隠山三の御山也。所々難所。   | 長野県長野市戸隠  |                            |
| 7月3日  | 戸隠山立。奥の院参詣。それより5里の山中を越え、せき(関)山、宿舎兵衛門。道法10里。この間御宿所あり。越後のうちなり。  | 新潟県妙高市関山  |                            |
| 7月4日  | 関山立。今町まで。道法2里半。この日「五知女来」様へ参詣。同日8ツ津町より船にて寺泊まで。宿舎兵衛門。海上20里。人数11人にて船程の儀1人前道法17文ずつに決める。この郡合会「ひくちいその儀」8人船石田権三郎初めや坂友兵衛、その外彦部、佐兵衛、次右衛門、牛五郎、五右衛門、彦右衛門、よき連れ衆にて浦船山まで約案。 | 新潟県長岡市寺泊<br>山形県鶴岡市羽黒町(浦船山神社)  |                            |
| 7月6日  | 寺泊山立。新形(瀧)町。宿舎兵衛門。道法12里。これより出羽に入る。この日やびこ(弥生)「こうちゆういん」様御宿。よき所なり。   | 新潟県新潟市  |                            |
| 7月7日  | 新形に逗留。祭礼見物。   | 新潟県新潟市  |                            |
| 7月8日  | 新形にて衆船。加茂村。宿舎兵衛。海上36里。1人前17文。   | 山形県鶴岡市加茂  |                            |
| 7月10日 | 加茂山立。羽黒山坊院。先達御宿なり。ここにて鎌倉橋をなして1人前金1分ずつ出す。もつとも御山にても平船勝手次第。  | 山形県鶴岡市羽黒町平向岩黒山  |                            |
| 7月11日 | 羽黒山立。参詣所多し。ふたかく(補陀湾)山それより月山にて小屋に泊まる。天気よし。   | 山形県鶴岡市羽黒町月山   |                            |
| 7月12日 | 月山山立。御浦船山様(浦船山神社)参詣。段々難ある事多し。本道寺まで出る。宿舎兵衛。  | 山形県鶴岡市羽黒町平向平向(浦船山神社)<br>山形県西村山郡西川町本道寺   |                            |
| 7月13日 | 本道寺山立。天邊寺。宿舎兵衛。道法8里半。この日善光寺様。   |   |                            |
| 7月14日 | 天邊寺山立。山寺(立石寺)へ2里。この御山じかく(慈覺)大師様御山。よき山なり。種々宝物御供申候。同日せんたい(仙合?)の内へ入る。はぐ村。宿舎兵衛門。道法10里半。この間御宿大難所。  | 山形県山形市大字山寺(宝珠山立石寺)  |                            |
| 7月15日 | はぐ山立。ここにて御たま屋(御堂屋)拝む。同日塩津(塩津)宿。宿舎兵衛。道法11里。ここにて塩津大明神(塩津神社)へ参詣。よき所なり。   | 宮城県塩津町  |                            |
| 7月16日 | 塩津山立。ここにて衆船。松島へ渡る。この間見物多し。だいら(内地)鳥。きさき(記?)鳥。二子鳥。よらゝ鳥。かぶと鳥。地蔵鳥。そのほか鳩松八百八鳥と申す。日本一なり。松島にてすてい(増)寺むら様御宿なり。密にて案内御宿々見物。それより御城下くぶん(彌分)町。宿舎兵衛門。道法海上ともに8里半。             | 宮城県宮城郡松島町松島(増善寺)<br>宮城県仙台市青葉区部分町  |                            |
| 7月17日 | くぶん町山立。大川原村。宿舎兵衛。道法9里半。   | 宮城県大河原町   |                            |
| 7月18日 | 大川原山立。瀬之上村。宿舎兵衛。道法11里半。   | 宮城県内田市長田瀬上  |                            |
| 7月19日 | 瀬之上山立。高倉村。宿舎兵衛。道法11里半。  | 宮城県大崎町  |                            |
| 7月20日 | 高倉山立。かまご(釜子)町。宿舎兵衛。道法11里。   | 福島県白河市東釜子   |                            |
| 7月21日 | 釜ノ子山立。上野宮。宿舎兵衛。道法11里。奥州・常州境なり。この日21番やみそ(八溝)礼打ち。大難所なり。   | 茨城県久慈郡大子町上野宮<br>茨城県久慈郡大子町上野宮真名坂道(21番八溝山日輪寺)                                     |                            |
| 7月22日 | 上野宮山立。町田村。宿舎兵衛。道法9里半。この間川多し。  | 茨城県茨城大田町町田  |                            |
| 7月23日 | 町田山立。村松。宿舎兵衛。道法7里半。この日22番きだけ(佐竹)礼打ち。ここにて村松のこうそん(虚空堂)参詣。よき所なり。   | 茨城県那珂郡東海村大字村松<br>茨城県茨城大田市天神林町(22番妙徳山佐竹寺)<br>茨城県那珂郡東海村大字村松(村松山虚空堂)               |                            |
| 7月24日 | 村松山立。いその渡(磯渡)へ出。少々難。これは前同行住人々々の所なり。宿舎兵衛三郎。道法4里。よき町屋なり。  | 茨城県茨城大田市磯渡  |                            |
| 7月25日 | 建てお宿めに付逗留。この所で彦四郎殿方へも夕膳に行く。   | 茨城県茨城大田市磯渡  |                            |
| 7月26日 | 磯ノ浜出。かさま(笠間)町。宿舎兵衛門。道法8里。水戸様御成り御通り申す。よき所なり。   | 茨城県笠間市  |                            |
| 7月27日 | 笠間の内。さじろ(佐山)山22番礼打ち。同所山立。20番高野寺礼打ち。それよりこもりや(籠谷)村。宿舎兵衛。道法10里半。この間関所・下野原境なり。  | 茨城県笠間市笠間(22番佐山正福寺(佐山観音))<br>栃木県芳賀郡益子町益子(20番彌陀山西明寺(益子観音))<br>栃木県宇都宮市上籠谷町・真岡町下籠谷町 |                            |
| 7月28日 | こもりや(籠谷)山立。今市村。宿舎兵衛。道法9里半。この日に大谷19番礼打ち。   | 栃木県日光市今市<br>栃木県宇都宮市大谷町(19番天開山大谷寺)   |                            |
| 7月29日 | 今市山立。日光町。宿舎兵衛。道法8里。同日日光大権現様へ参詣。所々見物多し。御宿日本一。三か奥大難所。それより中野(神)寺。18番礼打ち。ここにてげごん(兼頼)の滝あり。少々難所。  | 栃木県日光市山内(日光東照宮)<br>栃木県日光市中野寺ヶ谷(18番日光中野寺)  |                            |
| 8月朔日  | 日光山立。扇十兵衛。道法7里。   | 栃木県扇町   |                            |
| 8月2日  | かまご(籠谷)山立。くすう(養生)村。宿舎兵衛。道法9里半。この日にさのいずる(出流)17番礼打ち。奥の院へ参詣。御宿。1人16文ずつ。  | 栃木県佐野市養生<br>栃木県栃木市出流町<br>栃木県栃木市出流町(17番出流山瀧願寺)                                   |                            |
| 8月3日  | くすう(養生)山立。和山村。宿舎兵衛。道法7里。この日岩船地蔵様(岩船山高徳寺)参詣。   | 栃木県下都賀郡栃木市岩舟町   |                            |
| 8月4日  | 和山山立。岡引村。宿舎兵衛。道法7里半。岡引24番礼打ち。   | 茨城県桜川市本木(24番岡引山高徳寺)   |                            |
| 8月5日  | 岡引山立。清瀬村。宿舎兵衛門。道法8里。この日「しいうま御宿」へ参詣。よき所。同日つくば(筑波)山25番礼打ち。満道26番礼打ち。   | 茨城県土浦市太平小野(25番南明山清瀬寺)<br>茨城県つくば市筑波(25番筑波山御宿)                                    |                            |
| 8月6日  | きよたき(清瀧)山立。江戸崎。宿舎兵衛。道法7里。   | 茨城県稲敷市江戸崎   |                            |
| 8月7日  | 江戸崎山立。かんどり(香取)宿。宿舎兵衛門。道法8里。この日にかんどり(香取神宮)様へ参詣。  | 千葉県香取市  |                            |
| 8月8日  | かんどり(香取)山立。少々出て津ノ宮(津宮)にて衆船。海川まで舟にて川筋7里。この日に飯嶋様(飯嶋神宮)参詣。その他宮数多し。同「うさぎの明神殿」「うさぎ明神様」やかまめかめとて川中にあり。   | 千葉県香取市津宮<br>茨城県飯嶋市宮中(飯嶋神宮)  |                            |
| 8月9日  | 海川出。船にて美子(鏡子)いぬま(誓沼)宿。宿舎兵衛門。川筋7里。船賃200文。同日宿泊27番礼打ち。   | 千葉県鏡子市美子町(27番誓沼山内禰寺)  |                            |
| 8月10日 | いぬま(誓沼)山立。大田村。宿舎兵衛門。道法4里。   | 千葉県船橋市二   |                            |
| 8月11日 | 大田山立。ぼんのう(本納)村。宿舎兵衛。道法4里。   | 千葉県茨城町本納  |                            |
| 8月12日 | ぼんのう(本納)山立。かさ(笠倉?)村。宿舎兵衛。道法5里。この日かさ村31番礼打ち。   | 千葉県長生郡長生町笠倉(31番大宮山笠倉寺)  |                            |
| 8月13日 | かさ村山立。清水。宿舎兵衛門。道法5里半。この日に清水32番礼打ち。  | 千葉県いすみ市御宿(32番雲羽山清水寺)  |                            |
| 8月14日 | 清水山立。勝浦。宿舎兵衛門。道法5里。安房に入。  | 千葉県勝浦市  |                            |
| 8月15日 | かづ山立。清住。宿舎兵衛。道法5里半。この日小高たんじやう寺。是は日蓮上人御出所。少々寄り大寺なり。同日清住古寺難所参詣。   | 千葉県龍川市清住  |                            |
| 8月16日 | 清住山立。松田村。宿舎兵衛門。道法7里。二三日以前より江戸奥同道。   | 千葉県南房総市和田町松田  |                            |
| 8月17日 | 松田山立。本田村。宿舎兵衛門。道法7里。この日あわのなご(安房那古)寺。二十三番礼打ち。  | 千葉県南房総市那古(33番那古山那古寺)  |                            |
| 8月18日 | 本田山立。かのう(鹿野)山。宿舎兵衛。道法7里。この日鹿野山高徳様へ参詣。参詣所多し。   | 千葉県君津市鹿野山(神野寺)  |                            |
| 8月19日 | かのう(鹿野)山立。おそね(小曾根)村。宿舎兵衛門。道法5里。この日に高倉三十番礼打ち。  | 千葉県旭市高倉<br>千葉県東津守市那古(30番平野山高倉寺)   |                            |

|       |   |   |          |
|-------|---|---|----------|
| 8月20日 | おそね（小登壇）出立。舟橋、宿忍八、道法10重。この日にちぢ（千葉）寺29重札打ち。武蔵（1）入。   | 千葉県船橋市<br>千葉県中央区千葉寺町（29番海上山千葉寺）   |          |
| 8月21日 | 舟橋出立。水出につき行徳より川舟に乗る。江戸へ出る。それよりせんじゆ（千住）、宿摩右衛門。道法7重。この日に江戸浅草13重札打ち。                           | 千葉県市川市行徳<br>東京都足立区千住<br>東京都台東区浅草（13番金龍山浅草寺）   |          |
| 8月22日 | せんじゆ（千住）出立。宿摩（橋）、宿七兵衛。道法8重。この日にじおんじ（慈恵寺）12重札打ち。   | 埼玉県さいたま市岩槻区<br>埼玉県さいたま市岩槻区慈恵寺（12番翠林山慈恵寺）  |          |
| 8月23日 | いわつき（岩槻）出。松山村、宿摩兵衛。道法8重。この日によしみ寺（吉見観音）11重札打ち。   | 埼玉県東松山市松山村<br>埼玉県比企郡吉見町御所（11番岩殿山安楽寺（吉見観音））  |          |
| 8月24日 | 松山出立。たいら（平）村、宿佐平。道法5重半。この日にひきの岩戸（岩殿観音）10重札打ち。じこうじ（慈光寺）9重札打ち。                                | 埼玉県ときがわ町西平<br>埼玉県比企郡ときがわ町西平（9番都鏡山慈光寺）<br>埼玉県東松山市岩槻（10番岩殿山正法寺）   |          |
| 8月25日 | たいら（平）村出。これより秩父に入。よこげ（横瀬）村、宿平右衛門。道法7重半。この日に1番の四万軒打ち。初めで9番まで打つ。                              | 埼玉県秩父市<br>埼玉県秩父市秩父（秩父1番経山四万軒寺）<br>埼玉県秩父市山田（秩父2番大福山真福寺）<br>埼玉県秩父市山田（秩父3番新本山常良寺）<br>埼玉県秩父市山田（秩父4番高谷山金壽寺）<br>埼玉県秩父郡横瀬町横瀬（秩父5番小川山鐘歌堂）<br>埼玉県秩父郡横瀬町横瀬（秩父6番向鐘山ト雲寺）<br>埼玉県秩父郡横瀬町横瀬（秩父7番青苔山法長寺）<br>埼玉県秩父郡横瀬町横瀬（秩父8番清香山西善寺）<br>埼玉県秩父郡横瀬町横瀬（秩父9番明星山明誓寺）   | 秩父札所34ヶ所 |
| 8月26日 | よこげ（横瀬）出。上かげ林（影森）、宿平左衛門。道法5重半。この日10番より札打ち。27番まで。  | 埼玉県秩父市上影森<br>秩父郡横瀬町横瀬（秩父10番万松山大慈寺）<br>埼玉県秩父市熊木町（秩父11番石山常興寺）<br>埼玉県秩父市野坂町（秩父12番仏道山野坂寺）<br>埼玉県秩父市東町（秩父13番旗下山慈願寺）<br>埼玉県秩父市中町（秩父14番長田山守宮坊）<br>埼玉県秩父市善通町（秩父15番白蓮山少林寺）<br>埼玉県秩父市中村町（秩父16番星山西光寺）<br>埼玉県秩父市松木町（秩父17番実正山定林寺）<br>埼玉県秩父市下宮地町（秩父18番白蓮山神門寺）<br>埼玉県秩父市大畑町（秩父19番飛瀧山龍石寺）<br>埼玉県秩父市寺尾（秩父20番法正山 龍之上堂）<br>埼玉県秩父市寺尾（秩父21番実光山観音寺）<br>埼玉県秩父市寺尾（秩父22番善徳山雲子堂）<br>埼玉県秩父市寺尾（秩父23番松尾山普光寺）<br>埼玉県秩父市別所（秩父24番光智山法興寺）<br>埼玉県秩父市久部（秩父25番善徳山久部寺）<br>埼玉県秩父市下影森（秩父26番万松山内膳寺）<br>埼玉県秩父市上影森（秩父27番電河山大滝寺） |          |
| 8月27日 | 上かげ林（影森）出。おかの（小籠野）や、宿摩右衛門。道法7重半。この日28番より31番まで打つ。そのうち31番美原より所入り。少々寄る。                        | 埼玉県秩父郡小籠野町<br>埼玉県秩父市上影森（秩父28番石籠山龍立堂）<br>埼玉県秩父市荒川上田野（秩父29番菅笠山長興院）<br>埼玉県秩父市荒川白久（秩父30番瑞雲山法雲寺）<br>埼玉県秩父郡小籠野町飯田（秩父31番箕原山観音院）  |          |
| 8月28日 | おかの（小籠野）出。みづく（水瀧）、宿摩右衛門。大籠所。道法5重半。この日32番より34番まで札打ち。納め。そのうち32番美原の院より所、納めの34番穴に入る。よき所。        | 埼玉県秩父郡野野町大字下野沢<br>埼玉県秩父郡小籠野町飯田（秩父32番秘若山法性寺）<br>埼玉県秩父市下野沢（秩父33番延命山瀧水瀧寺）<br>埼玉県秩父郡野野町野野沢（秩父34番日沢山水瀧寺）   |          |
| 8月29日 | 水くぐり（水瀧）出。くまかへ（熊谷）、宿摩右衛門。道法10重半。  | 埼玉県熊谷市  |          |
| 8月30日 | くまかへ（熊谷）出立。次吉、宿平八、道法9重半。  | 埼玉県さいたま市大宮区   |          |
| 9月1日  | 大宮出。江戸島崎町。宿水戸屋勢兵衛。道法7重半。大雨。   | 東京都中央区日本橋島崎町  |          |
| 9月2日  | 江戸温泉。所々参詣。  | 東京都中央区  |          |
| 9月3日  | 両断（江戸温泉）、いせかう（伊勢園）のあみだ（阿弥陀）様開帳。常州大杉大明神開帳。   | 東京都中央区  |          |
| 9月4日  | 両断（江戸温泉）。   | 東京都中央区  |          |
| 9月5日  | 江戸出立。かな川（神奈川）、宿利助。道法7重。   | 神奈川県横浜市神奈川区神奈川本町  |          |
| 9月6日  | かな川（神奈川）出立。杉本寺前、宿七兵衛。道法5重半。武蔵ぐめうじ（弘明寺）14重札打ち。相州鎌倉杉本（杉本寺）1重札打ち。同日金沢八ヶい（景）見物。少々戻る。            | 神奈川県鎌倉市二階堂<br>神奈川県横浜市南区弘明寺町（鎌倉弘明寺）  |          |
| 9月7日  | 杉本出立。ほしのや（星の谷）、宿久兵衛。道法10重。この日に鎌倉のうちいわと（岩殿寺）2重札打ち。たしろ（田代寺）3重札打ち。はせ（長谷）寺4重札打ち。ほしのや（星の谷）8重札打ち。 | 神奈川県横浜市金沢区<br>神奈川県横浜市入谷<br>神奈川県鎌倉市久木（2番高雲山岩殿寺）<br>神奈川県鎌倉市大町（3番龍雲山安養院田代寺）<br>神奈川県鎌倉市長谷（4番高雲山長谷寺）<br>妙法山 星谷寺  |          |
| 9月8日  | ほしのや（星の谷）出立。大山ふとう（不動）前、宿七兵衛。道法5重半。この日「いやま」の6重札打ち。ひなたの薬師（日向薬師）一ノ沢定仏参詣。大山ふとう（不動）様へ参詣。         | 神奈川県伊勢原市大山（天山寺）<br>神奈川県伊勢原市日向（日向薬師）   |          |
| 9月9日  | 大山出立。小原（小田原？）邸、宿治左衛門。道法7重。この日かない（金目）寺7重札打ち。いいつみ（飯塚）寺5重札打ち。納める。                              | 神奈川県小田原市<br>神奈川県小田原市飯塚（5番飯塚山福勝寺）<br>神奈川県平塚市金目（7番金目山光明寺）   |          |
| 9月10日 | 小原（小田原？）出立。沼津まで。道法9重半。この日はこね（権現）様へ参詣。三嶋明神様へ参る。同夜沼津より舟に乗る。海上18重。                             | 静岡県沼津市<br>飯根権現社<br>静岡県三島市大宮町（三島大社）  |          |
| 9月11日 | 八つ時松崎へ参詣。夜中帰る。  | 静岡県松崎町  |          |

元禄元年庚申月吉日「秩父宿実道中日記」（南伊豆町伊豆郡田家文書9-17）を基に作成した。